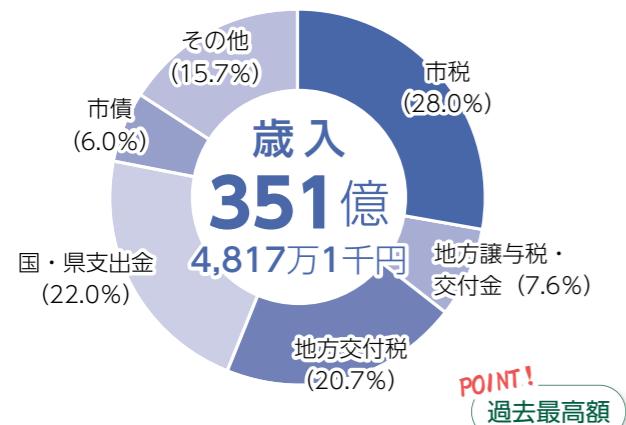


令和6年度 決算の状況

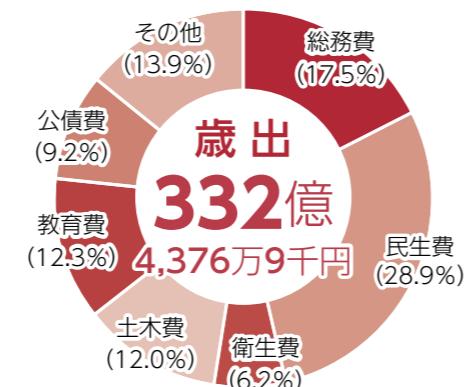
税金がどう使われているか、市の基金（貯金）や借入金がどうなっているなどを知りたい方へ、令和6年度決算の状況をお知らせします。
◎財政課(28)5504



一般会計の収支



市 税	市民税、固定資産税など	97億9,531万5千円
地 方 譲 与 税 ・ 交付金	国や県が徴収した税から一定の割合で配分される交付金	26億5,866万5千円
地 方 交 付 金	標準的な行政サービスを行うために必要な財源の不足分を国が地方に配分する交付金	72億8,025万6千円
国・県 支 出 金	特定の事業に対して国や県から支出される補助金など	77億1,880万4千円
市 債	市の借入金	21億9,320万円
そ の 他	使用料、手数料、繰越金など	55億193万1千円



総務費	庁舎の維持管理、戸籍や住民票の発行など	58億2,254万7千円
民生費	高齢者福祉や児童福祉、保育園運営、生活保護など	95億9,664万2千円
衛生費	各種検診、ごみ処理など	20億7,038万円
土木費	道路の舗装や維持補修、河川や公園の管理など	39億7,359万3千円
教育費	幼稚園、小・中学校の教育、社会教育や文化財保護など	41億212万2千円
公債費	借入金の返済	30億4,203万3千円
その他	農林水産業費、消防費、商工費など	46億3,645万2千円

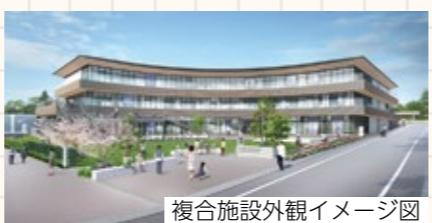
■ 1人・1世帯あたりの市税の負担額

1人あたり	17万2,568円
1世帯あたり	38万5,097円

「市民1人あたりに使われた金額」は「市民1人あたりの市税の負担額」を約41万円上回っています。
※令和7年3月31日時点の住民基本台帳人口・世帯数（人口56,762人、世帯数25,436世帯）から算出

令和6年度は「少子化対策」「未来への投資」「居場所づくり」を3本柱として、主に次のような事業を実施しました。

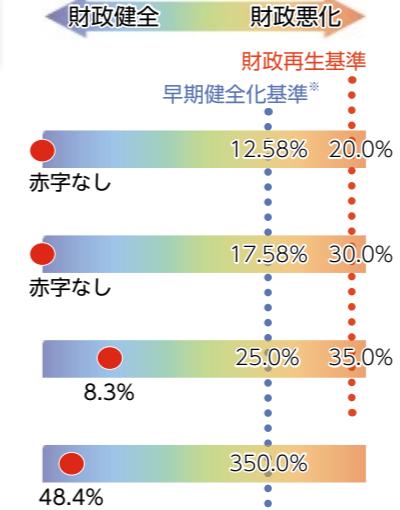
- ◆ 物価高騰対策としての「給食費負担軽減事業」
- ◆ DX推進に取り組む中小企業への伴走支援を行う「DXセンター運営事業」
- ◆ 未来の白河をつくるための拠点を整備する「複合施設整備事業」



市の財政は健全に運営されています

国が示す4つの指標に基づき、財政の健全性を確認することができます。

財政健全化判断比率

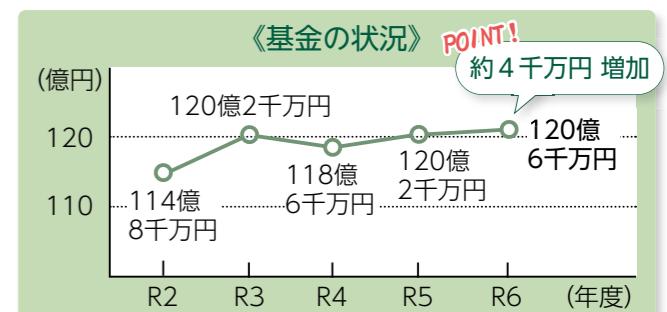


※早期健全化基準は国が定めたもので、この基準を超えると財政再建に取り組む必要があります。

■ 市民サービスと健全財政のバランスを図り、基金の積み立て・活用をしています

市の貯金にあたる「基金」は、災害発生時の緊急の対応や教育・文化の振興、市民福祉の向上などのために積み立てて活用しています。

令和6年度は、寄附金などにより残高が増加しました。

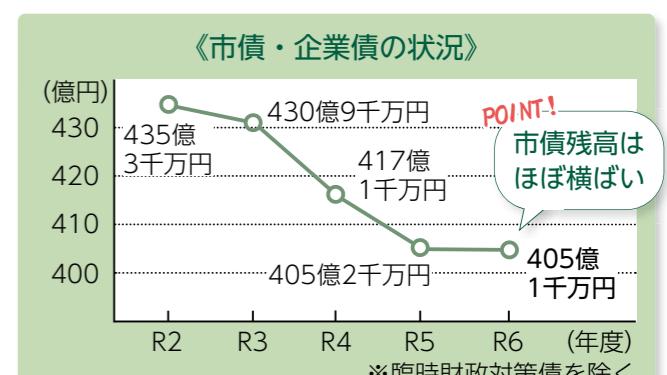


■ 将来の負担を考慮し、計画的に借入れをしています

道路や橋、学校などを建設するには多額の費用がかかるから、借入金を活用しています。

施設は長年にわたり使用するため、借入金を活用することで、整備した年の世代と将来使用する世代の負担を公平にすることができます。

令和6年度は、借入額と償還額がほぼ同額であったため、残高はほぼ横ばいでした。



特別会計や公営企業会計などの決算の状況は、12月中旬から市ホームページでご覧になれます。



人事行政の運営状況等

人事行政の運営等の公正性と透明性を高めるため、本市の職員数・給与・勤務条件などをお知らせします。

総務課 (28)5503



職員の任免および職員数に関する状況

区 分		人 数
令和6年4月1日現在職員数		562人
退職者数		25人
採用者数		32人
令和7年4月1日現在職員数		569人
増減数		7人

年齢別職員構成

区分	20歳未満	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳以上	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
職員数	0人	15人	50人	44人	68人	76人	48人	58人	54人	78人	52人	26人	569人

※「職務の級および職制上の段階ごとの職員数の状況」は、市ホームページで公表します。



職員の研修の状況

(令和6年度)

区 分		受講者数
一般研修 (ふくしま自治研修センター等主催)		308人
能力開発研修 (ふくしま自治研修センター主催)		1人
専門研修 (日本経営協会、全国建設研修センター等主催)		18人
派遣研修 (福島県、自治大学校等)		3人
自主研修 (市主催)		19人
計		349人

職員の福利厚生の状況

(令和6年度)

区 分		受診者数
定期健康診断 (年1回)		385人
人間ドック (35歳以上で隔年)		146人
その他検診 (子宮がん、乳がん)		133人
ストレスチェック (年1回)		889人
健康講座等 (メンタルヘルス講習会)		76人
計		1,629人

公務(通勤)災害の状況

(令和6年度)

◇認定件数 8件

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

勤務時間

(令和7年4月1日現在)

勤務時間	▷ 1日 7時間45分 (午前8時30分～午後5時15分)
休憩時間	正午～午後1時

※交替制勤務職員は別に規定

年次有給休暇取得

(令和6年1月～12月)

介護休暇取得

(令和6年度)

◇取得者数 1人

職員の休業に関する状況

(令和6年度)

育児休業取得

◇年度内の新規取得者 19人

職員の服務の状況

職員は、法令や上司の命令などに従い、市民全体の奉仕者として、職務を遂行しなければなりません。

そのため、年度初めや年末年始などに、交通事故や信用失墜行為の防止に関する通知を行い、職員への周知徹底を図っています。

職員の分限および懲戒処分の状況

(令和6年度)

分限処分

分限処分とは、職員が勤務成績不良、心身の故障などのため十分責務を果たせない場合に、職員の意に反して行う処分です。

◇休職 5人 ※降任・免職・降給 該当なし

懲戒処分

懲戒処分とは、公務員にふさわしくない行為や果たすべき義務に違反した場合に、道義的責任を問い、公務における規律と秩序を維持することを目的として行う処分です。

◇戒告・減給・停職・免職 該当なし

職員の給与の状況

人件費 (普通会計決算)

(令和6年度)

歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費比率 (B/A)
千円 33,217,984	千円 1,820,941	千円 5,281,352	% 15.9

職員給与費 (普通会計決算)

(令和6年度)

給与費		1人あたり	※
給料	職員手当	期末・勤勉手当	計
千円 1,803,759	千円 277,027	千円 771,403	千円 2,852,189
			千円 5,942

※職員数 480人から算出

職員の平均給料月額、平均給与月額と平均年齢

(令和7年4月1日現在)

区分	給料	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
白河市	一般行政職	340,600円	397,246円	43.3歳
	技能労務職	321,100円	324,100円	59.1歳
福島県	一般行政職	335,600円	417,259円	42.7歳
	技能労務職	302,100円	339,471円	53.3歳

※「給与」は給料に諸手当を加えたものです。

職員の初任給、学歴別・経験年数別平均給料月額

(令和7年4月1日現在)

区分 (一般行政職)	初任給	経験年数		
		10年	15年	20年
大学卒	円 224,600	円 280,000	円 310,700	円 357,800
高校卒	円 191,300	円 244,400	円 276,900	円 312,300

特別職の報酬等

(令和7年4月1日現在)

区分	給料月額	期末手当
市長	1,030,000円	
副市長	815,000円	
議長	463,000円	
副議長	406,000円	
議員	385,000円	
		6月期 1.725月 12月期 1.725月 合計 3.45月

職員の退職管理の状況

地方公務員法により、営利企業などに再就職した元職員が、現職の職員に対し、在職時の職務に関して、一定の影響力を背景に職務上の行為（契約、許認可等）をするように、またはしないように働きかけることは禁止されています。

また、元職員から働きかけを受けた職員は、届け出を行うよう義務化しています。

職員手当

(令和7年4月1日現在)

手当名	支給額等

<tbl_r cells="2" ix="3" maxcspan="1" maxrspan="